

文部科学省後援  
硬筆書写技能検定

# 合否通知書のリニューアルと 規定違反の概要

令和6年度



一般財団法人  
日本書写技能検定協会

硬筆書写技能検定  
合否通知書

大幅

令和6年度よりリニューアル

令和6年度第1回の検定試験より、合否通知書のデザインが一新されました。

注目していただきたいのは、中段にある「実技問題判定内容」です。このパートでは、左部に受験した級の実技出題内容と観点が示され、右部には受験者の到達度がレーダーチャート形式で記載されます。

以前の合否通知では、相対的に点数が低かった問題の問題番号が表示されるに留まっていたのですが、今回の変更では、すべての問題でどの程度の到達度であるのかが一目でわかるようになりました。

また、成績の良い受験者には上位の級へのステップアップを促すことで、さらに受験者の「やる気」をお手伝いいたします。

テスト

書写 太郎 様

合否通知書在中

令和6年度 第1回 文部科学省後援 硬筆書写技能検定試験

一般財団法人 日本書写技能検定協会

令和6年度 第1回 文部科学省後援硬筆書写技能検定試験 実施のあなたの合否は厳正なる審査の結果、下記のとおり決定しました。

受験者情報	
種別	硬筆書写技能検定
受験級	2級
受験者番号	48999-K02001
受験番号	書写 太郎

あなたの合否結果  
不合格ただし理論のみ合格

実技問題 判定内容

【硬筆書写技能検定2級の实技出題内容と観点】

第1問 読み書き  
● 指定の枠内に書き終えることができていないか。  
● 字がゆがんでおらず、読みやすく書けているか。  
● 文字を揃えて、適切な文字を揃えているか。

第2問 漢字(横書き・行書)  
● 横書きは、字の中心線と縦線に注意を払って書けているか。  
● 行書は、行書の特徴を書き分け、正確に書けているか。  
● 両者の中間的な書法で書かれているか。

第3問 漢字(縦書き・文庫体?)  
● 行書を用い、縦の読みを重視して書くことになっているか。  
● 漢字は行書の特徴を書き分けて書かれているか。  
● 横書きと同様に、適切な文字を揃えているか。  
● 行書が崩れることなく、適切な文字を、適切に書いているか。

第4問 漢字(縦書き・文庫体?)  
● 横書きを用い、字の中心線と縦線に注意を払って書けているか。  
● アルファベットは、下線から書き入れているか。  
● 漢字は行書の特徴を書き分けて書かれているか。  
● 横書きと同様に、適切な文字を揃えているか。  
● 行書が崩れることなく、適切な文字を、適切に書いているか。

第5問 はりばり(縦書き)  
● 横書きを用い、字の中心線と縦線に注意を払って書けているか。  
● アルファベットは、下線から書き入れているか。  
● 漢字は行書の特徴を書き分けて書かれているか。  
● 横書きと同様に、適切な文字を揃えているか。  
● 行書が崩れることなく、適切な文字を、適切に書いているか。

第6問 読み  
● 指定の枠内に書き終えることができていないか。  
● 字がゆがんでおらず、読みやすく書けているか。  
● 文字を揃えて、適切な文字を揃えているか。

第7問 漢字の縦書き  
第8問 田字格・書写体  
第9問 練習・字源・部分の名称  
第10問 漢字の字體

理論問題 判定内容

【実技各観点の到達度チャート】

あなたの判定ライン (青色)  
当該級の合格ライン (赤線)

グループコード 48999

規定違反とは?

規定違反は「1」と表示されます

レーダーチャートでは、青色で示された受験者の結果(あなたの判定ライン)と赤線で示された当該級の合格ラインを比較し、どの程度の到達度であるかを表示します。

この時、「出題意図に反する解答」があった場合には、図2のように、「規定違反または大幅な減点」として、レーダーチャート上の「1」のラインで示されます。図2のレーダーチャートでは、第1問と第3問に規定違反があることがわかります。

この「規定違反」については、各出題によって該当する行為が定められています。規定違反となった問題が1問でもあると合格が難しくなります。必ず確認し、試験の際には規定違反にならないように答案を作成するようにしましょう。

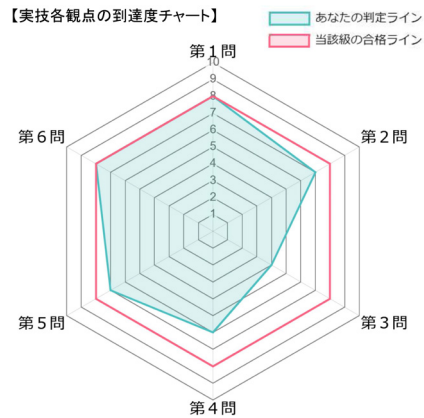


図1

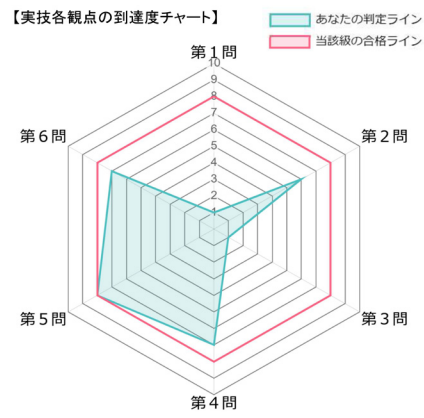


図2

# 「速書き」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：2級第1問

文部科学省後援 書写技能審査  
令和〇年度第〇回硬筆書写技能検定 試験問題  
実技問題

硬筆書写技能検定  
2級

第1問 つぎのわく内の文を、所定時間内で下に書きなさい。  
(必ずボールペンを使用すること。) 定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。所定時間 4分

生まれて間もない赤ちゃんの手のひらに指を乗せると、大人顔負けの強い力で手をぎゅっと握られる。この反応を「把握反応」といい、霊長類が樹上生活を送っていたころの名残りである。この把握反応は手だけではなく足にも見られるが、生後2〜3か月でだんだんと消えていく。

生まれて間もない赤ちゃんの手のひらに指を乗せると、大人顔負けの強い力で手をぎゅっと握られる。この反応を「把握反応」といい、霊長類が樹上生活を送っていたころの名残りである。この把握反応は手だけではなく足にも見られるが、生後2〜3か月でだんだんと消えていく。

硬筆書写技能検定 第1問解答用紙  
受験地番号 受験番号  
K02

## 求める技能

「速書き」の問題では、対象の級位すべてにおいて能率的に速く書く技能を求めています。そのためもっとも重要な点は、「最後まで書き終えているか」ということです。1分の黙読後、4分間で出題文のすべてを書き終えます。

出題される文字数は、級が上がるにつれて多くなりますが、必ず最後まで書き終えて提出しましょう。最後まで書き終えてはじめて、規定に則った答案として採点が行われます。速く書きながらも字の形を整えて書くことができるように練習しましょう。

## 対象級位

	出題	字数
1級	第1問	145字程度
準1級	第1問	135字程度
2級	第1問	125字程度
準2級	第1問	120字程度
3級	第1問	115字程度
4級	第1問	95字程度
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

定規、ものさしの利用や、補助線、下書きがある場合、規定違反となります。

第1問 つぎのわく内の文を、所定時間内で下に書きなさい。  
(必ずボールペンを使用すること。) 定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。所定時間 4分

生まれて間もない赤ちゃんの手のひらに指を乗せると、大人顔負けの強い力で手をぎゅっと握られる。この反応を「把握反応」といい、霊長類が樹上生活を送っていたころの名残りである。この把握反応は手だけではなく足にも見られるが、生後2〜3か月でだんだんと消えていく。

生まれて間もない赤ちゃんの手のひらに指を乗せると、大人顔負けの強い力で手をぎゅっと握られる。この反応を「把握反応」といい、霊長類が樹上生活を送っているころの名残りである。この把握反応は手だけではなく足にも見られる。生後2〜3か月でだん.....

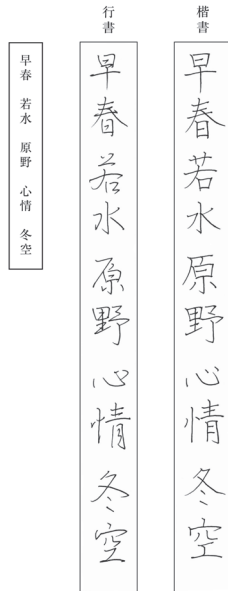
誤字、脱字を直していないと減点となります。

出題文を最後まで書き終えていないと規定違反となります。

# 「漢字」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：2級第2問



第2問 つぎのわく内の五つの語句(10字)を、楷書と行書で左に書きなさい。  
(つげペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること)  
定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけない。

## 求める技能

「漢字」の問題では、各級で指定された書体ですすめやわくの中に体裁よく書きます。ここでは、各書体を正しく美しく表記できているかが主題となります。また、すすめやわくに対して適切な文字の大きさ、余白で書けているか重要な要素となります。

文字数や指定される書体は、級によって異なり、1級・準1級では楷書、行書、草書の三体。2級、準2級、3級では楷書と行書が指定されています。指定された書体以外で書くと規定違反になりますので注意しましょう。

## 対象級位

	出題	字数	書体	内容
1級	第2問	10字	楷書・行書・草書	枠線の中に書く
準1級	第2問	8字	楷書・行書・草書	枠線の中に書く
2級	第2問	10字	楷書・行書	枠線の中に書く
準2級	第2問	10字	楷書・行書	すすめを書く
3級	第2問	10字	楷書・行書	すすめを書く
4級	×			出題はありません
5級	×			出題はありません
6級	第1問	2字	楷書	すすめを書く

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

誤字は直してあっても減点となります。

※6級のみ、鉛筆で書くため書き直しても減点対象となりません。

脱字は、答案未完成として規定違反となります。



第2問 つぎのわく内の五つの語句(10字)を、楷書と行書で左に書きなさい。  
(つげペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること)  
定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけない。

指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

定規、ものさしの利用や、補助線、下書きがある場合、規定違反となります。

# 「縦書き」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：1級第3問

今の季節、夏のスピードは速い。初々しかった若葉はたちまち茂りを濃くし、緑となって湧き上がる。田んぼの稲も負けてはいない。

今の季節、夏のスピードは速い。初々しかった若葉はたちまち茂りを濃くし、緑となって湧き上がる。田んぼの稲も負けてはいない。

第3問 つぎのわ・内の文を、左に書きなさい。(漢字は行書で書くこと。平仮名は連綿で書いてもよい。)  
つげペン、万年筆またはボールペン、サインペンのいずれかを使用すること。  
定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。

第3問 点

## 求める技能

「縦書き」の問題では、漢字仮名交じり文を指定された書体で書きます。

1級～3級では、書体が「行書」と指定されているため、行書の字形や点画の理解が求められるほか、文章全体の縦方向の流れ、漢字と平仮名の調和などが重要です。4級では、書体が「楷書」と指定されていますので、楷書で正しく整えて書くことを意識しましょう。また、3級では平仮名を連綿を用いて書いてはいけませんので注意が必要です。

文字そのものだけでなく、漢字や平仮名の大きさ、行頭行尾の余白、行が曲がることなく書けているか等、全体の体裁を整えて書きましょう。

## 対象級位

	出題	字数	書体
1級	第3問	55字程度	行書
準1級	第3問	55字程度	行書
2級	第3問	50字程度	行書
準2級	第3問	50字程度	行書
3級	第3問	45字程度	行書・連綿不可
4級	第3問	40字程度	楷書
5級	×	出題はありません	
6級	×	出題はありません	

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

今の季節、夏のスピードは速い。初々しかった若葉はたちまち茂りを濃くし、緑となって湧き上がる。田んぼの稲も負けてはいない。

今の季節、夏のスピードは速い。初々~~々~~しかった若葉はたちまち茂りを濃くし、緑となって湧き上がる。田んぼの稲も負けてはいない。

第3問 つぎのわ・内の文を、左に書きなさい。(漢字は行書で書くこと。平仮名は連綿で書いてもよい。)  
つげペン、万年筆またはボールペン、サインペンのいずれかを使用すること。  
定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。

指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。

定規、ものさしの利用や、補助線、下書きがある場合、規定違反となります。

# 「横書き」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：4級第4問

### 第4問

つぎのわく内の文を、横書きで下に書きなさい（漢字は楷書で書くこと。数字やローマ字は、仮名や漢字に似合うものであればよい。速書きをねらうものではありません）。〔つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること〕定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。

ビゼー（Bizet 1838～1875）は、フランスの作曲家。南欧色を巧みに生かし、歌劇にすぐれた作品を残した。代表作として「カルメン」「アルルの女」など。

ビゼー（Bizet 1838～1875）
は、フランスの作曲家。南
欧色を巧みに生かし、歌
劇にすぐれた作品を残し
た。代表作として「カルメン
「アルルの女」など。

7

## 求める技能

「横書き」の問題では、漢字仮名交じり文を楷書で書きます。

漢字は楷書で書くという指定がありますので、書体を間違えないようにし、片仮名やアルファベット、数字が含まれる文章が出題されますので、それぞれの文字を調和よく書くことが重要です。

また、文字そのものだけでなく、漢字や平仮名の大きさ、行頭行尾の余白、行が曲がることなく書けているか等、全体の体裁を整えて書きましょう。

## 対象級位

	出題	字数	書体
1級	第4問	75字程度	楷書
準1級	第4問	70字程度	楷書
2級	第4問	65字程度	楷書
準2級	第4問	65字程度	楷書
3級	第4問	60字程度	楷書
4級	第4問	55字程度	楷書
5級	第3問	30字程度	楷書
6級	×	出題はありません	

## ココに要注意！

## 規定違反や減点の例

### 第4問

つぎのわく内の文を、横書きで下に書きなさい（漢字は楷書で書くこと。数字やローマ字は、仮名や漢字に似合うものであればよい。速書きをねらうものではありません）。〔つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること〕定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。

ビゼー（Bizet 1838～1875）は、フランスの作曲家。南欧色を巧みに生かし、歌劇にすぐれた作品を残した。代表作として「カルメン」「アルルの女」など。

ビゼー（Bizet 1838～1875）
は、フランスの作曲家。南
欧色を巧みに生かし、歌
劇にすぐれた作品を残し
た。代表作として「カルメン
「アルルの女」など。

定規、ものさしの利用や、補助線、下書きがある場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。

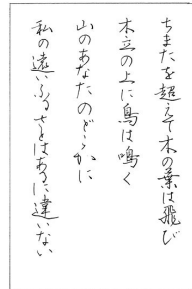
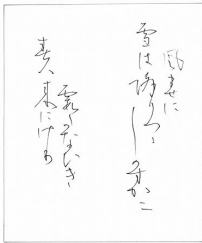
指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

# 「自由作品」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：1級第5問



文部科学省書写技能検定 第5問解答紙  
受験番号: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験年度: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験科目: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
- K 0 1

文部科学省書写技能検定 第5問解答紙  
受験番号: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験年度: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験科目: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
- K 0 1



文部科学省書写技能検定 第5問解答紙  
受験番号: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験年度: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験科目: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
- K 0 1

## 求める技能

和歌一首・現代詩・漢詩の中から、好きなもの一つを選び、得意とする書きぶり、形で仕上げる問題です。

書表現の領域で、高い美意識で、文字を書くことが要求され、一つの作品として仕上げるのが目的となります。

文字の美しさ、布置章法など、様々な要素を組み合わせ、美しく仕上げましょう。

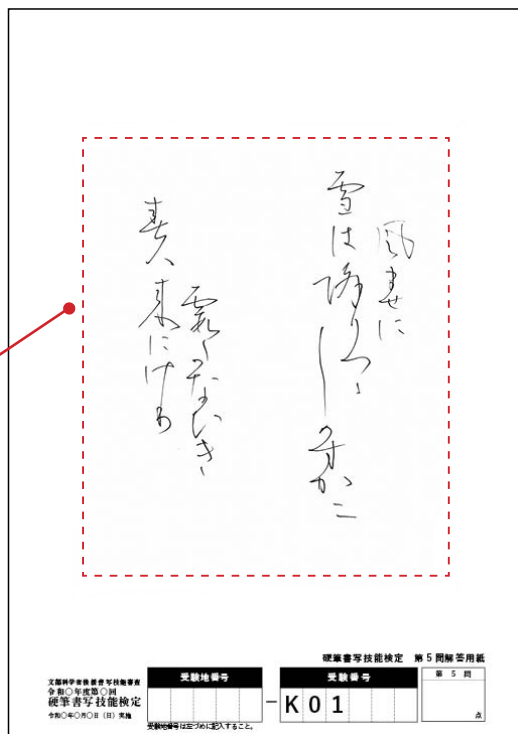
## 対象級位

	出題	内容
1級	第5問	和歌・詩・漢詩より選択
準1級	第5問	和歌・詩・漢詩より選択
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	×	出題はありません
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

鉛筆で枠線を書いていない場合、規定違反となります。



指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

補助線、下書きがある場合には、規定違反となります。

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

文部科学省書写技能検定 第5問解答紙  
受験番号: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験年度: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
受験科目: [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
- K 0 1

# 「はがきの通信文」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：2級第5問

### 第5問

つぎのわく内の文を、下のはがきに縦書きで体裁よく書きなさい。  
 (つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること) 定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。

前略 ご新居落成の由、心からお祝い申し上げます。念願のマイホームで、ご家族のみなさまのお喜びもひとしおと拝察いたします。お祝いのしるしを別便にてお送りいたしましたのでご笑納ください。先ずはお祝いで。  
 早々

前略 ご新居落成の由、心からお祝い申し上げます。念願のマイホームで、ご家族のみなさまのお喜びもひとしおと拝察いたします。お祝いのしるしを別便にてお送りいたしましたのでご笑納ください。先ずはお祝いで。  
 早々

## 求める技能

「はがきの通信文」の問題では、はがき形式の用紙に適切な文字の大きさや余白の取り方、書体や書きぶりを判断して効果的に書く技能を求めています。

字形や点画への理解と表現、縦書きの流れや行間、余白といった全体構成に注意が必要です。

通信文として、受け取り手に対して誠意ある美しい文書となっていることが重要です。文字の大きさの変化や縦方向への流れを意識し、解答用紙を効果的に使用しましょう。

## 対象級位

	出題	字数	内容
1級	×	出題はありません	
準1級	×	出題はありません	
2級	第3問	90字程度	枠線の中に書く
準2級	第3問	80字程度	枠線の中に書く
3級	×	出題はありません	
4級	×	出題はありません	
5級	×	出題はありません	
6級	×	出題はありません	

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

### 第5問

つぎのわく内の文を、下のはがきに縦書きで体裁よく書きなさい。  
 (つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること) 定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。

前略 ご新居落成の由、心からお祝い申し上げます。念願のマイホームで、ご家族のみなさまのお喜びもひとしおと拝察いたします。お祝いのしるしを別便にてお送りいたしましたのでご笑納ください。先ずはお祝いで。  
 早々

前略 ご新居落成の由、心からお祝い申し上げます。念願のマイホームで、ご家族のみなさまのお喜びもひとしおと拝察いたします。お祝いのしるしを別便にてお送りいたしましたのでご笑納ください。先ずはお祝いで。  
 早々

指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

定規、ものさしの利用や、補助線、下書きがある場合、規定違反となります。

解答用紙の枠外にはみ出して書いた場合、規定違反となります。



# 「はがきの宛名書き」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：3級第5問

### 第5問

つぎのわく内の佐藤さんから森川さん宛のはがきの宛名書きを、**縦書き**で**体裁よく**書きなさい。  
(つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。)定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。



## 求める技能

「はがきの宛名書き」の問題では、はがき形式の用紙に適切な文字の大きさや余白の取り方、書体やその書きぶりを判断して効果的に書く技能を求めています。

字形や点画への理解と表現、文字の配置や行間、余白など、宛名書きとしての構成に注意が必要です。

受取人、差出人の住所、氏名によって文字の大きさや配置を変えて全体を構成よく書くことで、宛名書きとして、受け取り手に対して誠意ある美しい書式となっていることが重要です。

## 対象級位

	出題	内容
1級	×	出題はありません
準1級	×	出題はありません
2級	×	出題はありません
準2級	×	出題はありません
3級	第5問	枠線の中に体裁よく書く
4級	×	出題はありません
5級	×	出題はありません
6級	×	出題はありません

ココに要注意!

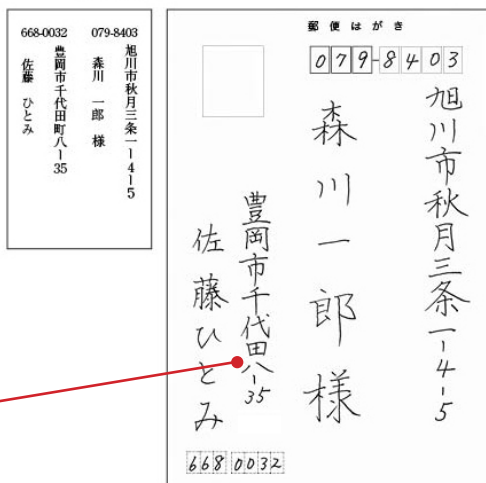
## 規定違反や減点の例

指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

### 第5問

つぎのわく内の佐藤さんから森川さん宛のはがきの宛名書きを、**縦書き**で**体裁よく**書きなさい。  
(つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。)定規やものさしは使用できません。鉛筆で補助線や下書きをしてはいけません。



定規、ものさしの利用や、補助線、下書きがある場合、規定違反となります。

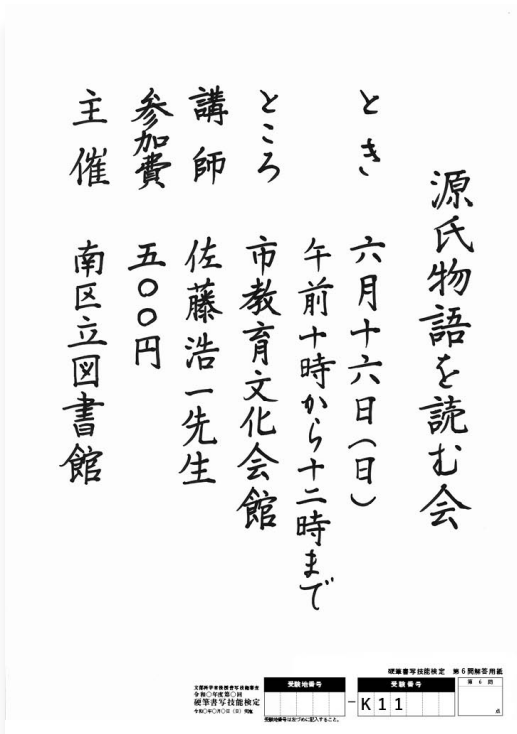
解答用紙の枠外にはみ出して書いた場合、規定違反となります。

受取人と差出人を逆に書いた場合、規定違反となります。

# 「掲示 (1 級・準 1 級)」で求める技能と対象

## 解答例

参考例：準 1 級第 6 問



## 求める技能

1 級から 3 級「掲示」の問題では、B4 判の用紙に掲示を仕上げる構成力と、字形や点画の正確性、美しさを求めています。

1 級から 4 級は油性または顔料系のマーカーを用いて書きます。適切な文字の大きさや線の太さ、余白の取り方、書体やその書きぶりを判断して効果的に、かつ筆記具の特性を活かして表記しましょう。

行間や字間にも注意しながら、点画や文字の組み立てを正確にし、判読性良く書きましょう。

## 対象級位

	出題	字数	書体	筆記具
1 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
準 1 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
2 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
準 2 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
3 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
4 級	第 5 問	10 字程度	漢字は楷書	油性または顔料系のマーカー
5 級	第 4 問	10 字程度	漢字は楷書	鉛筆
6 級	×	出題はありません		

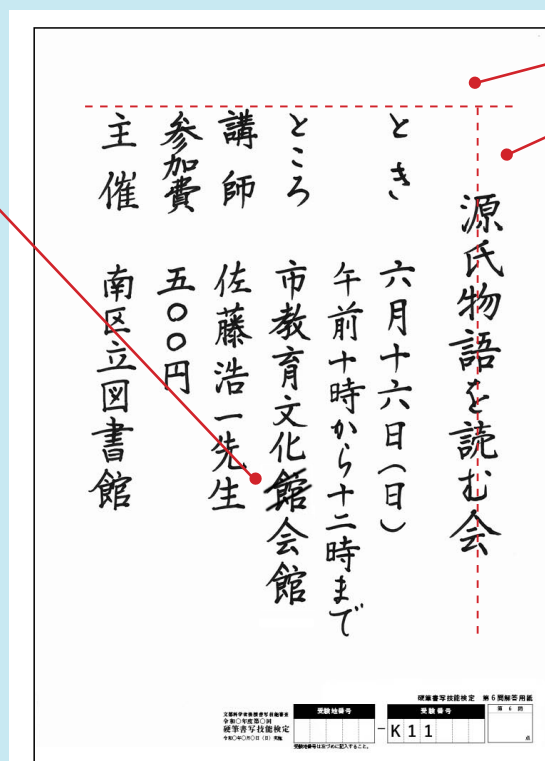
ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

用紙の 1/2 以下に小さく書いた場合、規定違反となります。

用紙を横長にして書いている、または横書きにした場合、規定違反となります。



補助線や目印などが消されていない場合、規定違反となります。

一行以上書いていない部分がある場合、規定違反となります。

下書きをした場合、規定違反となります。

指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

一つの点画を二度書き（後なぞり）や、レタリング文字で書いた場合、規定違反となります。

## 「掲示 (2 級から 3 級)」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：2 級第 6 問

初めてのハイキング  
 日 時 1 月 31 日 (日)  
 午前 9 時 ~ 午後 3 時  
 集 合 奥平駅前中央口  
 昼食を持参ください  
 ガイド 谷川 渉先生  
 主 催 川北ハイキング同好会



### 求める技能

1 級から 3 級「掲示」の問題では、B4 判の用紙に掲示を仕上げる構成力と、字形や点画の正確性、美しさを求めています。

1 級から 4 級は油性または顔料系のマーカーを用いて書きます。適切な文字の大きさや線の太さ、余白の取り方、書体やその書きぶりを判断して効果的に、かつ筆記具の特性を活かして表記しましょう。

行間や字間にも注意しながら、点画や文字の組み立てを正確にし、判読性良く書きましょう。

### 対象級位

	出題	字数	書体	筆記具
1 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
準 1 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
2 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
準 2 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
3 級	第 6 問	数行		油性または顔料系のマーカー
4 級	第 5 問	10 字程度	漢字は楷書	油性または顔料系のマーカー
5 級	第 4 問	10 字程度	漢字は楷書	鉛筆
6 級	×	出題はありません		

ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

用紙の 1/2 以下に小さく書いた場合、規定違反となります。

用紙を横長にして書いている、または縦書きにした場合、規定違反となります。

初めてのハイキング  
 日 時 1 月 31 日 (日)  
 午前 9 時 ~ 午後 3 時  
 集 合 奥平駅前中央口  
 昼食を持参ください  
 ガイド 谷川 渉先生  
 主 催 川北ハイキング同好会



補助線や目印などが消されていない場合、規定違反となります。

一行以上書いていない部分がある場合、規定違反となります。

下書きをした場合、規定違反となります。

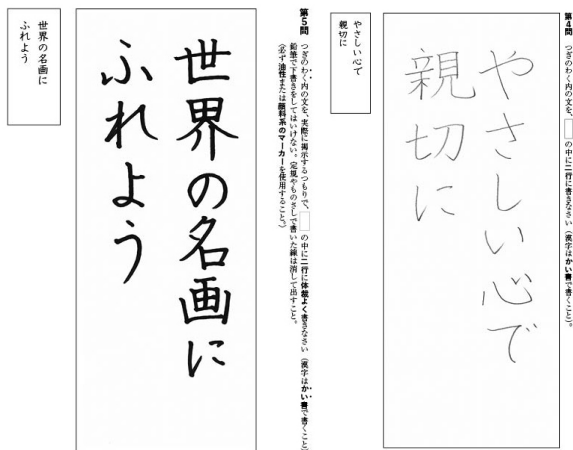
指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

一つの点画を二度書き（後なぞり）や、レタリング文字で書いた場合、規定違反となります。

## 「掲示 (4・5級)」で求める技能と対象

### 解答例

参考例：4級第5問、5級第4問



### 求める技能

4級・5級の「掲示 (縦書き)」の問題では、枠線の中に漢字は楷書を用いて書きます。

4級では、漢字及び平仮名の字形や点画と、文字の配置や配列、筆記具の特性を生かした書きぶりが重要になります。掲示として遠目から見て、その内容が理解できるだけの太さをもった筆記具を使用し、漢字を大きく、平仮名をやや小さく書くようにしましょう。

5級では、漢字および平仮名を正しい筆順で、正しく整えて書けていることが重要になります。適切な大きさで行の中心を揃え、曲がらないように書きましょう。

### 対象級位

	出題	字数	書体	筆記具
1級	第6問	数行		油性または顔料系のマーカー
準1級	第6問	数行		油性または顔料系のマーカー
2級	第6問	数行		油性または顔料系のマーカー
準2級	第6問	数行		油性または顔料系のマーカー
3級	第6問	数行		油性または顔料系のマーカー
4級	第5問	10字程度	漢字は楷書	油性または顔料系のマーカー
5級	第4問	10字程度	漢字は楷書	鉛筆
6級	×	出題はありません		

### ココに要注意!

## 規定違反や減点の例

### < 4級の規定違反 >

誤字や脱字は直してあっても減点となります。

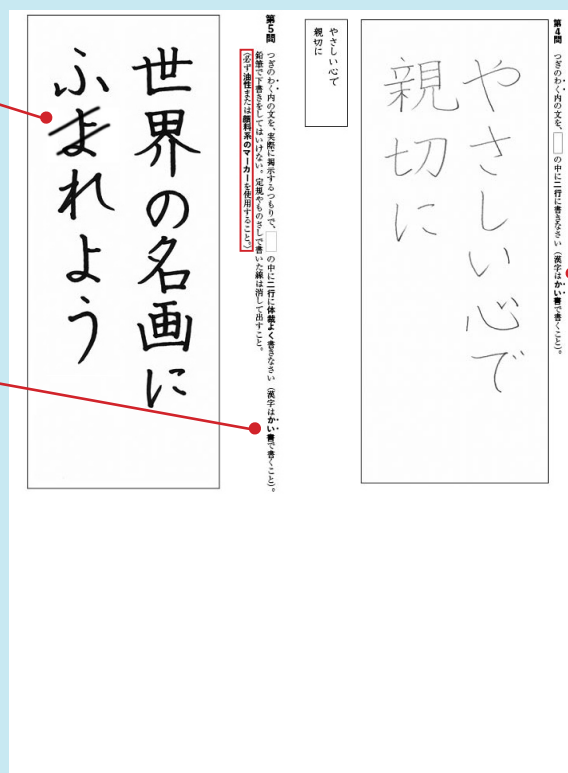
指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。

下書きをした場合、規定違反となります。

補助線や目印などが消されていない場合、規定違反となります。

解答用紙の枠外にはみ出して書いた場合、規定違反となります。



### < 5級の規定違反 >

指定された筆記具以外の用具で書いた場合、規定違反となります。

指定された書体以外で書いた場合、規定違反となります。

解答用紙の枠外にはみ出して書いた場合、規定違反となります。